

2019年12月19日

インフォコム株式会社

インフォコム、研究者向けデータ解析プラットフォームを販売 ～ 情報と研究者の知識を統合し解析を支援～

インフォコム株式会社(東京都渋谷区、代表取締役社長：竹原 教博)は、欧米企業を中心に研究者向け IT サービスを開発・提供する Biomax Informatics AG (ドイツ、CEO Dr. Klaus Heumann、以下 Biomax) と契約し、ライフサイエンス領域のデータ解析プラットフォーム「BioXM」の販売を開始しました。

【背景】

製薬企業における研究開発部門では、日常的に社内外の膨大な研究データを取り扱っており、近年そのデータの量、種類、更新頻度は増大しています。また、臨床データや統計データ等を自社の研究に組み合わせることにより、効率的かつ高度な解析が求められています。

【製品概要】

「BioXM」は、社内外の研究データ（論文、実験データ、化合物データ、遺伝子データ等）を検索・抽出・解析し、データ間の因果関係を視覚的に表現し知識として活用するデータ解析プラットフォームです。

【主な機能】

- ・ 構造化・非構造化データの一元管理が可能なリポジトリ機能
- ・ 公開データベース（論文、臨床試験、遺伝子、化合物等）への自動接続機能
- ・ データの意味付け・解析等を支援するデータ解析支援機能
- ・ 解析結果を元に、データ間の因果関係を可視化する機能

【販売実績】

製薬：Boehringer Ingelheim GmbH（ドイツ）、Sanofi S.A.（フランス）

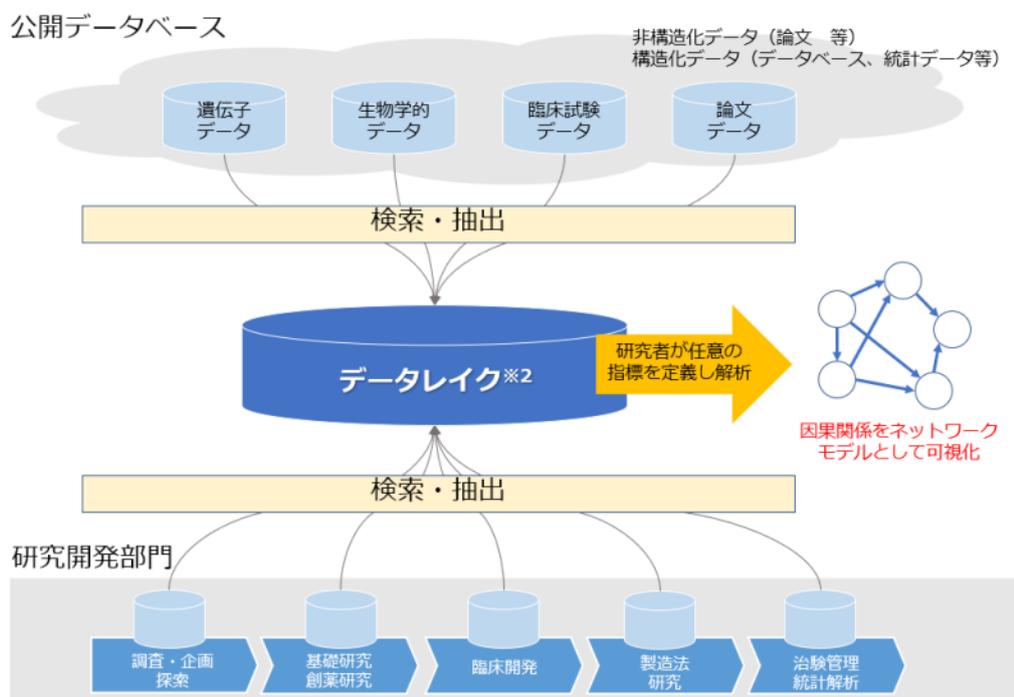
食品：Nestlé S.A.（スイス）

官公庁：欧州特許庁 等

【販売計画について】

オンプレミス及びクラウド形式での販売・サポートを行い、今後3年で20社の導入を見込んでいます。また、製薬企業等で広く活用されているワークフロー型データ解析ソフト「KNIME^{※1}」と組み合わせてご利用頂く事により、経験が少ない研究者でも高度なデータ解析を実現できるよう支援してまいります。

【BioXM 概念図】



※1 **KNIME** : データ処理から分析、レポート機能等を有するオープンソースのデータ分析ソフト

※2 **データレイク** : 構造化/非構造化を問わずデータを保存できるリポジトリ。項目が決められた表形式のデータを扱う DWH と異なり、整理されていない様々なデータを扱うことができ、今後のビッグデータ解析の必須技術とされている



■ Biomax Informatics AG について

設立	1997 年	社員数	60 名
本社所在地	Planegg, Germany	代表者	Dr. Klaus Heumann
特長	従業員の半分がゲノム解析や合成生物学、臨床情報システム等の専門知識を持つ研究者であり、これまでに数千を超える欧米ヘルスケア企業のエンドユーザに IT サービスを提供し、20 を超える国際研究に携わっています。		
主要事業	ライフサイエンス領域におけるナレッジマネジメントシステム・脳科学研究システムの開発。AI 技術を用いた検索エンジンの提供 等		

■ インフォコムグループについて <https://www.infocom.co.jp/>

インフォコムグループは、医療機関や一般企業向けに情報システムを提供する IT サービス事業と、一般消費者向けに電子コミック配信サービス「めちゃコミック」を提供するネットビジネス事業を展開しています。

【インフォコム株式会社】 代表取締役社長 竹原 教博、1983 年設立、東証一部
連結売上高 517 億円、連結従業員数 1,082 名 (2019 年 3 月期)

以上

<本件に関するお問い合わせ>

インフォコム株式会社 広報・IR室 03-6866-3160 pr@infocom.co.jp

ヘルスケア事業本部 ヘルスケアサービス部 ライフサイエンスG 03-6866-3860 info-science@infocom.co.jp

※本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。